防災まちづくり NEWS



第4号

(平成 29 年 9 月)

編集・発行:聚楽学区自主防災会

『第2回 防災ウォーク(まちあるき)』を実施しました!

5月14日・21日に、各町内会長・防災部長や地域住民の方々に参加いただき、各町内の 防災上の課題や「地域の集合場所」の再確認に加え、新たに**災害時の避難経路となる通り の安全性の確認や史跡などのまちの魅力**について確認しました。

防災ウォーク 当日の様子 【参加者数:38名】













参加者の 主なご意見 防災という観点から 新たに発見や再確認 ができた。

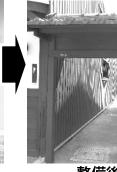
防災上課題だった 箇所が改善されて いて良かった。 まちの歴史の話を 聞けて参考に なった。

お知らせ

袋路等始端部の表札門の改修を行いました!

昨年度に実施した『防災ウォーク』がきっかけで、所有者の方に、働き掛けていた袋路の入口部分の表札門が修繕されました。今後も引き続き、取組を進めていきます!





整備後

袋路等始端部整備事業

内 容: 袋路等の入口部において, 袋路等の 避難安全性を向上させるためのエ

事に要する工事

助成額:上限50万円(全額補助)

問合せ先:京都市まち再生・創造推進室

(密集市街地・細街路対策担当)

電 話:075-222-3503

『耐震ローラー作戦(耐震啓発)』を開催しました!

7月23日(日)に、各町内会長・防災部長に参加いただき、**災害時の避難経路となる通りの安全性を高める**ために、聚楽学区内の各通り沿いのお住い(※昭和56年以前に建てられた建物)を戸別訪問し、**耐震化の大切さや市の支援制度について周知・啓発**を行いました。

耐震ローラー作戦の当日の流れ・様子

町会長・防災部長に参加いただきました。



沿道にお住いを戸別訪問し, 耐震啓発や市の支援制度に ついてご案内しました。



日頃からの災害時の備えや 各通りの現状や課題等の 聞き取りを行いました。



ヒアリングの 主なご意見

- ・古い家であるため、無料耐震診断に興味がある。
- ・災害時の不安はあるが、耐震改修の費用を捻出するのが難しい。
- ・道幅が狭く、電柱があるため、緊急車両が通りにくい。

耐震ローラー作戦の実績(戸別訪問数、申込・問合せ件数)

戸別訪問数: 217 軒 (うちポスティングのみ: 138 軒 対面での説明 : 79 軒)

申込件数:耐震リフォーム1件 (まちの匠の知恵を活かした

京都型耐震リフォーム支援事業)

京都市では**住まいの耐震化に向けた様々な支援制度**を行っています!

- ●すまいの相談:すまいに関する様々な相談を受け付けています!
- ●無料耐震診断:お住いのお宅に専門家を派遣し、地震に対する安全性を診断します!
- 耐震改修助成制度:地震に強い家にするための改修工事費用の一部を助成します!

【問合せ先】 京(みやこ)安心すまいセンター 075-744-1631 〔午前9時30分から午後5時まで(水曜日,祝日除く)〕

10/14 聚楽学区 総合防災訓練にて

▶「防災まちづくり」の取組報告と意見募集をします!

「防災まちづくりコーナー」を設置し、これまでの「防災まちづくり」の取組を紹介するパネル等の展示や今後の「防災まちづくり」の取組への意見募集等を行います。また、耐震化や「防災まちづくり」に関する市の支援制度の紹介も行いますので、ぜひ、ご参加ください!

